

「1・17メッセージ」応募用紙

あの日は震災から5日後でした。仲間とビデオカメラを車に積んで、やっとのことで北淡町に到着、目にしたものは変わり果てた漁師町の光景と人々の沈黙でした。私たちはVTRを回すことをためらい引き返しました。

しばらくして震災の16ミリ映画撮りとなり、制作に加わり再び現地入りした時も民家は土砂と瓦礫の山ばかり、瓦屋根は無残に押しつぶされて、水色のシートが至る所で張られていたのを忘れることができません。やがて迎えた犠牲者追悼式典、この日は犠牲となられた友へ少女たちが語りかける姿でした。私は少女たちをレンズに映したとき、この助かった震災児の子供たちの成長した姿を、いつの日かビデオ撮りが出来ないだろうかと思いました。

震源地北淡町成人式ビデオ「^{はたち}20歳^{なびだち}の出発」はこうして震災を起点に生まれました。現在もご協力を頂いて撮影が続いています。ビデオテープは有償ですが希望者にお届けしています。

美しい晴れ着に身を包んだ新成人たちのさわやかさ、家族のざわめきは、命がけで我が子を守った身内の人々の様子、救った地域の人々の姿も浮かばれてきます。私には何故か特別の祝日に思えてなりません。共に喜び合う至福のひとつときは、命の尊さを学ばせてくれます。これからは災害に強い北淡町を願って、誕生した子供たちが元気に20歳の出発を迎えることができますように。

(お名前) ^{まつがみ}松上 ^{せつこ}節子

(年齢) 58歳

(ご住所) 兵庫 都道府県 洲本 市・郡

阪神・淡路大震災10周年記念

「1.17メッセージ」応募用紙

震災^{（レ）}当時はまだ小さかったので、起きた時は何がなんだかわからへんかった。けど、お父さんが救助に行っていく姿を見たのは覚えている。ラジオやテレビをつけると、この震災^{（レ）}のとても~~多~~みさんな映像がうつされて、びっくりした。これから、こんな災害^{（レ）}はいつ、おこるかわからへんので普段から避難用具を準備しておきたいと思った。~~本~~もし、またこんなことがおきたら積極的にボランティアに参加したい

ふりがな お名前	杉坂 麻衣	年齢	15才
ご住所	兵庫	都道府県	洲本 (市・郡)